

2011年度 第1四半期決算 Conference Call

2011年8月5日
日本新薬株式会社



業績の状況（連結）

（百万円）

	2010年度		2011年度			
	第1四半期実績 売上比		第1四半期実績 売上比		対前年同期比	
					増 減	増減率
売 上 高	15,827	100.0%	16,005	100.0%	177	1.1%
営 業 利 益	1,888	11.9%	1,706	10.7%	△ 182	△9.6%
経 常 利 益	1,935	12.2%	1,808	11.4%	△ 127	△6.6%
当 期 純 利 益	1,341	8.5%	1,311	8.3%	△ 29	△2.2%



医薬品売上の内訳

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
医薬品	12,738	97.0%	13,013	99.4%	275	2.2%
工業所有権等収益	17	0.1%	26	0.2%	9	45.8%
フルリフロキサシン原薬	345	2.6%	10	0.1%	△ 334	△ 96.8%
受託製造	29	0.2%	45	0.3%	16	55.1%
医薬品合計	13,129	100.0%	13,094	100.0%	△ 35	△ 0.3%

・ルナベル(14. 3% up)
(月経困難症治療剤)

・ビダーザ
(骨髄異形成症候群治療剤)

等の伸長・寄与

・エビプロスタット(10. 7% down)
(前立腺肥大症治療剤)

・ハイペン(12. 6% down)
(非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤)

等の減少



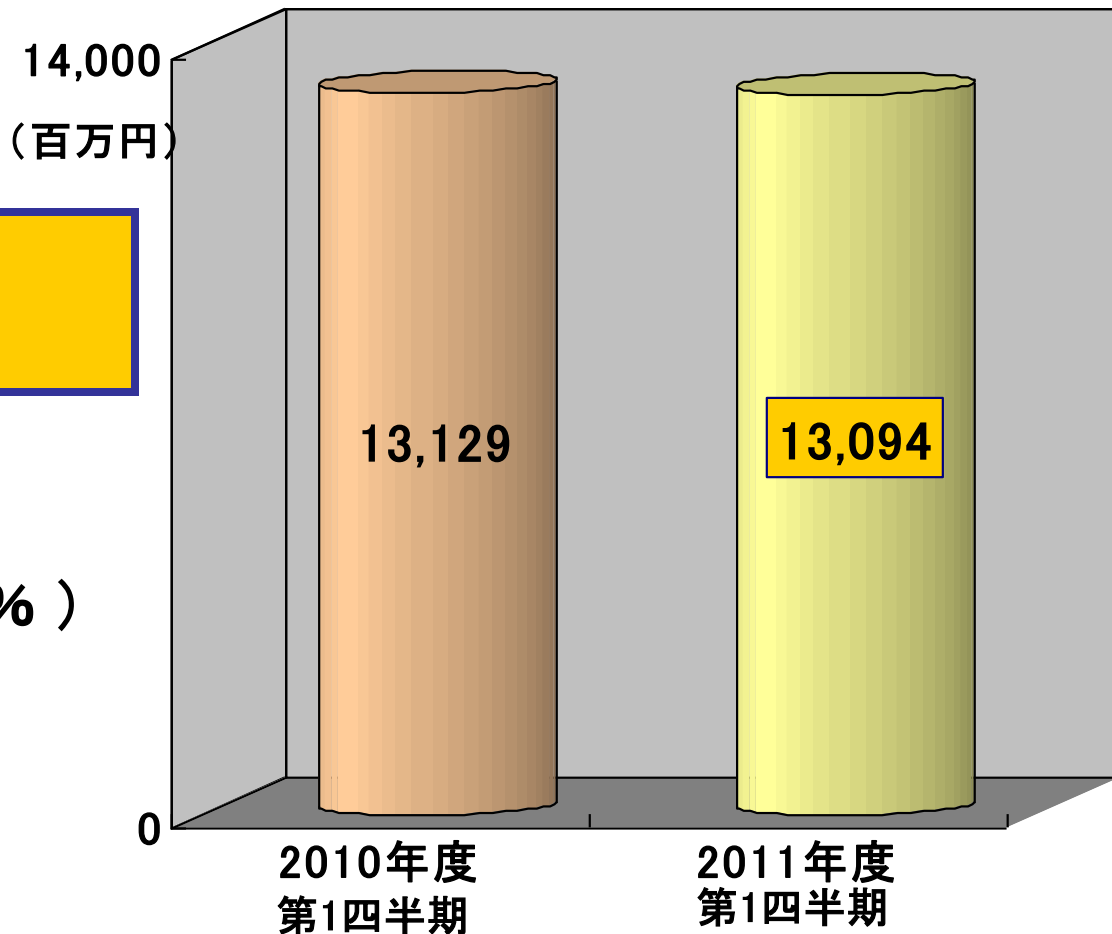
NIPPON SHINYAKU CO., LTD.

部門別業績推移 医薬品

実績 13,094百万円

対 前年同期比

△ 35百万円 (△ 0.3 %)





機能食品売上の内訳

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
健康食品素材	123	4.6%	204	7.0%	81	65.9%
品質安定保存剤	353	13.1%	360	12.4%	7	2.0%
たん白製剤	1,442	53.4%	1,514	52.0%	72	5.0%
ニュートリション素材	411	15.2%	444	15.2%	33	8.0%
その他の	369	13.7%	389	13.4%	20	5.4%
機能食品合計	2,698	100.0%	2,911	100.0%	213	7.9%

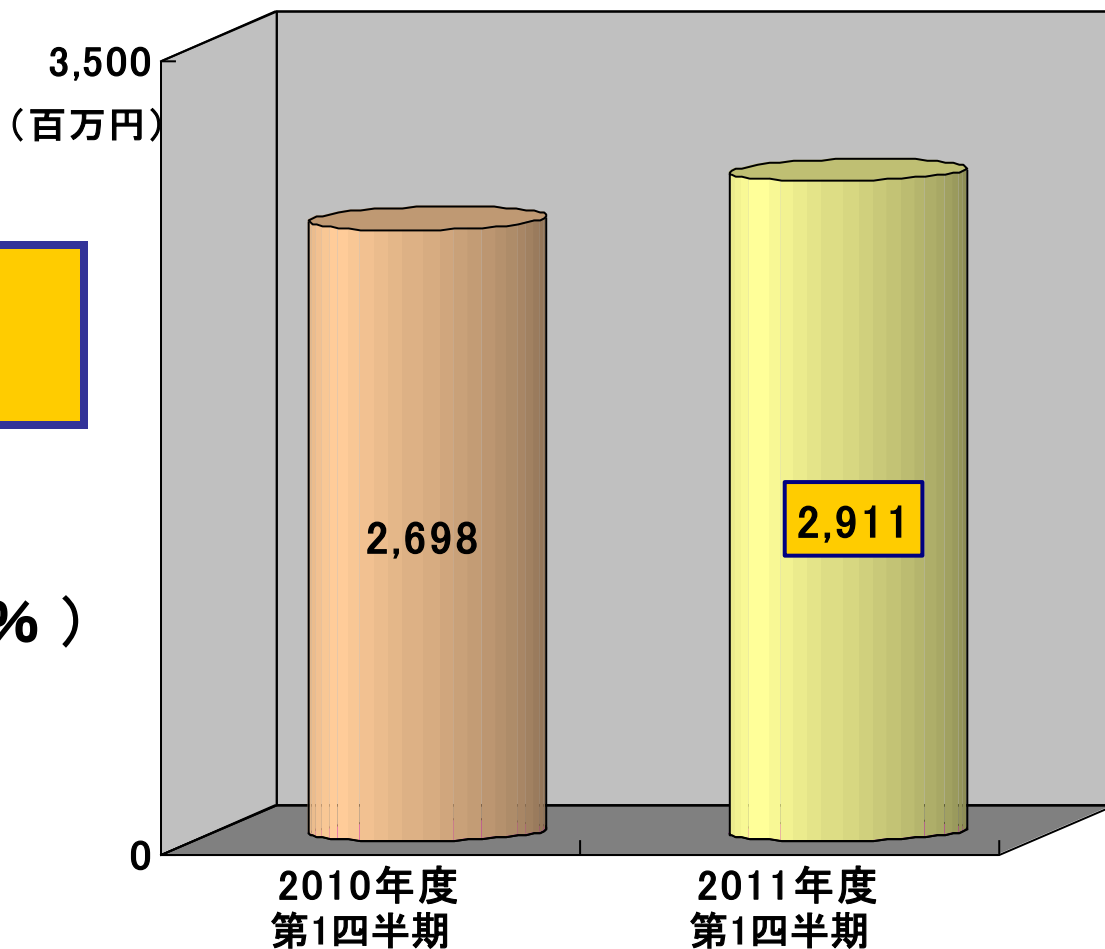


NIPPON SHINYAKU CO., LTD.

部門別業績推移 機能食品

実績 2,911百万円

対 前年同期比
+213百万円(+ 7.9 %)





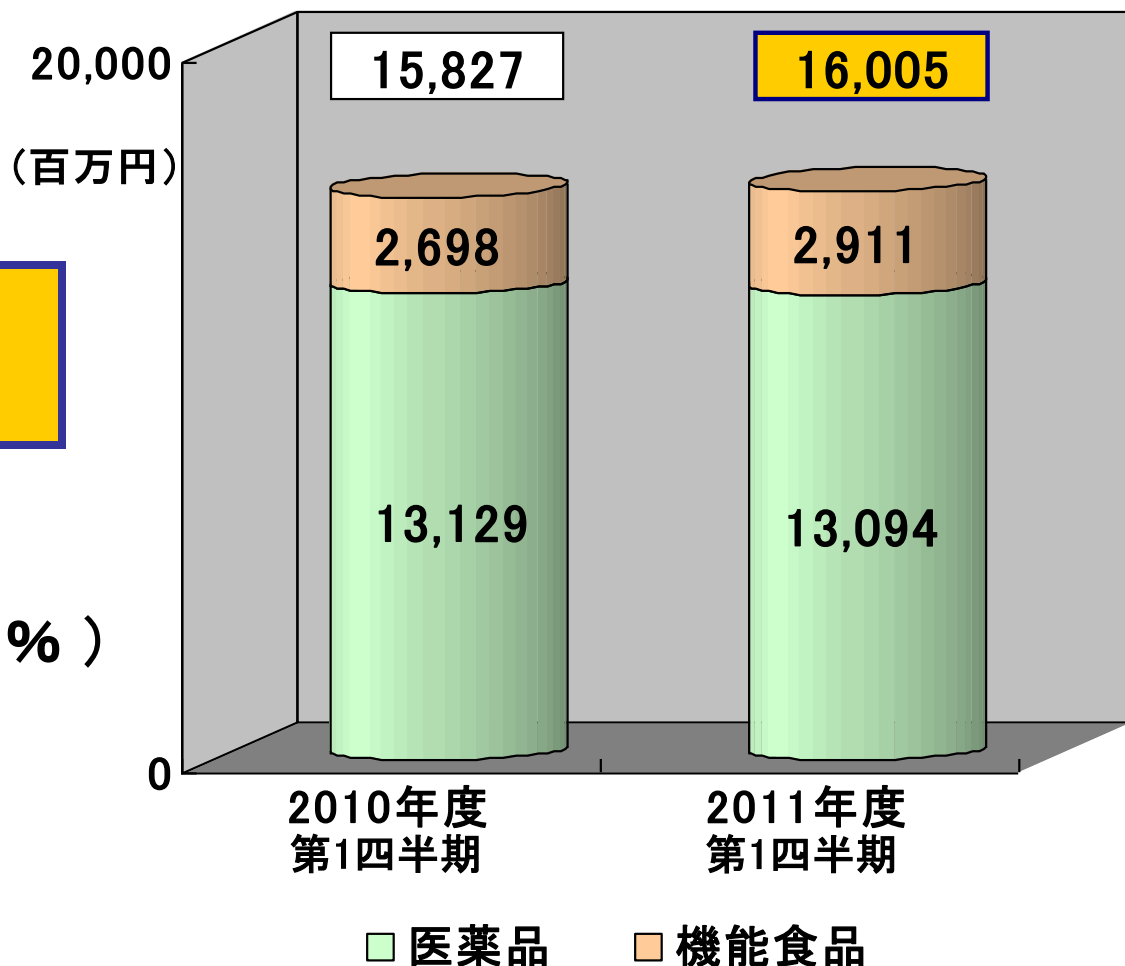
NIPPON SHINYAKU CO., LTD.

業績推移(連結)売上高

実績 16,005百万円

対 前年同期比

+ 177百万円(+ 1.1 %)





損益計算書（連結）①

（百万円）

	2010年度		2011年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
営業収益						
売上高	15,827	100.0%	16,005	100.0%	177	1.1%
（医薬品）	(13,129)	(83.0%)	(13,094)	(81.8%)	(△ 35)	(△0.3%)
（機能食品）	(2,698)	(17.0%)	(2,911)	(18.2%)	(213)	(7.9%)
営業費用	13,939	88.1%	14,299	89.3%	360	2.6%
売上原価	7,264	45.9%	7,481	46.7%	216	
返品調整引当金	戻入 25	△0.2%	—	—	25	
販売費及び一般管理費	4,720	29.8%	4,688	29.3%	△ 31	
研究開発費	1,979	12.5%	2,129	13.3%	150	
営業利益	1,888	11.9%	1,706	10.7%	△ 182	△9.6%



損益計算書（連結）②

（百万円）

	2010年度		2011年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増 減	増減率
営 業 利 益	1,888	11.9%	1,706	10.7%	△ 182	△9.6%
営 業 外 収 益	418	2.6%	266	1.7%	△ 152	△36.4%
営 業 外 費 用	371	2.3%	164	1.0%	△ 206	△55.6%
経 常 利 益	1,935	12.2%	1,808	11.4%	△ 127	△6.6%
特 別 損 失	133	0.8%	—	—	△ 133	—
当 期 純 利 益	1,341	8.5%	1,311	8.3%	△ 29	△2.2%



財政状況（連結）

（百万円）

	2010年度	2011年度			2010年度	2011年度	
	期末実績	第1四半期実績	増 減		期末実績	第1四半期実績	増 減
資産の部	102,737	105,075	2,337	負債の部	21,044	22,828	1,784
（流動資産）	60,749	63,816	3,067	（流動負債）	12,902	14,754	1,851
（固定資産）	41,988	41,258	△ 729	（固定負債）	8,142	8,074	△ 67
				純資産の部	81,692	82,246	553
合 計	102,737	105,075	2,337	合 計	102,737	105,075	2,337

（増加）

資産の部 : 有価証券、繰延税金資産
 負債の部 : 賞与引当金、未払法人税
 純資産の部 : 利益剰余金

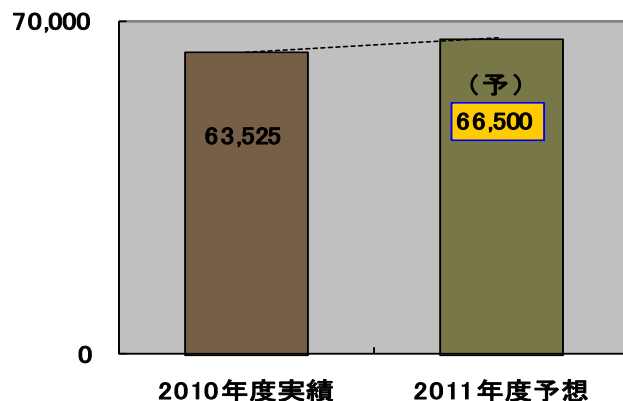
（減少）

現金及び預金
 退職給付引当金
 その他の包括利益累計額

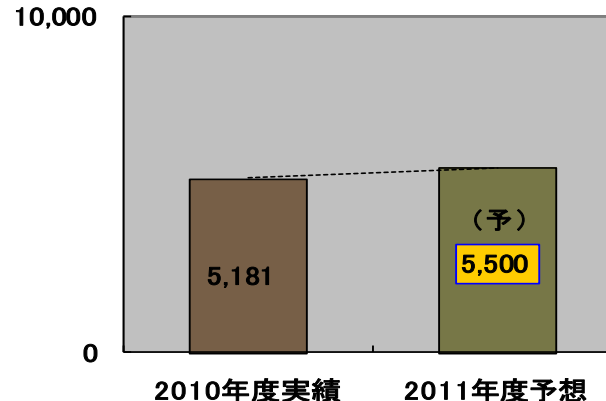


通期業績予想(連結)

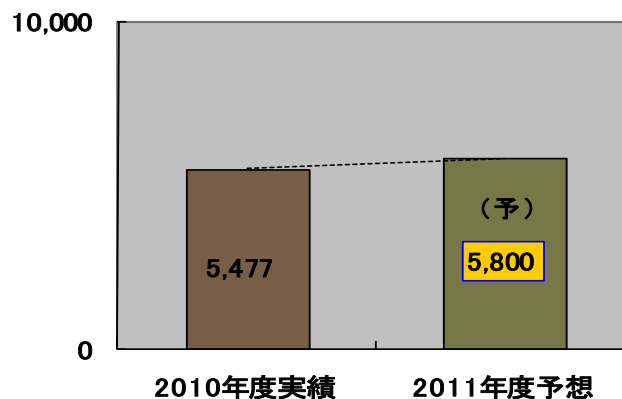
(百万円) 売上高 + 4.7 %



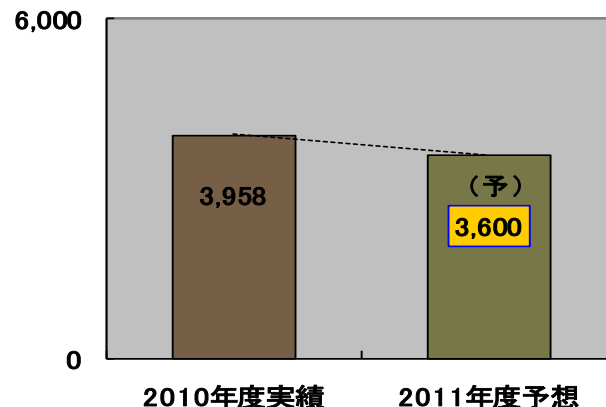
(百万円) 営業利益 + 6.2 %



(百万円) 経常利益 + 5.9 %



(百万円) 当期純利益 △9.1 %



研究開発品目の進捗状況



新製品開発状況(国内)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2009	2010	2011	2012年度
NS-11 (アカンプロサート カルシウム) (導入)	新成分	アルコール依存症患者の 断酒維持	PⅢ	PⅢ		申請 予定	
LY450190 (タダラフィル) (導入)	新効能	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	PⅢ	日本イーライリリー PⅢ			
NS-315 (トラマドール塩酸塩) (導入)	新効能	慢性非がん性疼痛	PⅢ	PⅡ	PⅢ		申請 予定
ACT-064992 (マシテンタン) (導入)	新成分	肺動脈性肺高血圧症	PⅡ/Ⅲ 準備中			PⅡ/Ⅲ 予定	
NS-304 (セレキシパグ) (自社)	新成分	慢性血栓塞栓性 肺高血圧症	PⅡ	PⅡ			PⅢ 予定
		肺動脈性 肺高血圧症	PⅡ		PⅡ		



新製品開発状況(国内)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2009	2010	2011	2012年度
NST-141 (自社)	新成分	アトピー性皮膚炎 に伴うそう痒	P II	P I →	P II →		
NS-24 (トラマドール塩酸塩) (導入)	新剤型	がん疼痛 慢性非がん性疼痛	P I		P I →	P II 予定	



新製品開発状況(海外)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2009	2010	2011	2012年度
プルリフロキサシン (自社)	新成分	合成抗菌剤	韓国 発売準備中	柳韓洋行社			
			US 申請準備中	Optimer社 PⅢ			
			中国 PⅢ準備中	Lee's Pharma社		PⅢ 予定	申請 予定
NS-304 (セレキシパグ) (自社)	新成分	肺動脈性 肺高血圧症	US/EU PⅢ	Actelion社 PⅢ PⅡ			
NS-187 (バフェチニブ) (自社)	新成分	B細胞性慢性 リンパ性白血病	US PⅡ	CytRx社	PⅡ		
		進行性 前立腺がん	US PⅡ		PⅡ		
		慢性骨髄性白血病	US/EU PⅡ準備中				
		多形性膠芽腫	US PⅠ		PⅠ		
NS-018 (自社)	新成分	骨髄線維症	US PⅠ/Ⅱ		PⅠ/Ⅱ		

将来見通しに関する注意事項

- ▶ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらの文書は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文書とは異なる現実的な結論、結果を招きえる不確実性に基づくものです。
- ▶ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、貨幣為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了ならびに中止、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関からの承認取得、国内外の社会保障制度関連改革、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- ▶ また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を欠く状況、原材料の入手困難、他社との競合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- ▶ 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。